

地球大学×平成25年度「食と農林漁業の祭典」

食をテーマに健康やビジネスについて考えるシンポジウム

「丸の内健康宣言」「農業分野の新ビジネス」開催のご案内

【丸の内健康宣言】2013年11月11日(月) 18:00～19:30

参加パネリスト：細川モモ（予防医療コンサルタント）荻原次晴（スポーツキャスター）ほか

【農業分野の新ビジネス】2013年11月18日(月) 18:00～19:30

参加パネリスト：伊藤彰（日本サブウェイ株式会社代表取締役社長）藤田和芳（株式会社大地を守る会代表取締役社長）ほか

■会場：新丸の内ビル 10F エコツェリア(千代田区丸の内1-5-1)

だいまるゆう

大手町・丸の内・有楽町エリア(大丸有エリア)の持続可能なまちづくりを推進するエコツェリア協会（一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会）が提供する学びの場「地球大学」と、平成25年度「食と農林漁業の祭典」（主催：農林水産省）が共催で、11月11日に「丸の内健康宣言」、11月18日に「農業分野の新ビジネス」と題したシンポジウムを行います。両日共にモデレーターは地球大学主宰の竹村真一氏がつとめ、「丸の内健康宣言」では食と健康の関係性について、「農業分野の新ビジネス」では農業ビジネスの可能性について多彩なゲストと一緒に考えていきます。

▶地球大学とは

地球大学とは、科学研究の最前線を交えながら、地球環境の様々な問題や解決策についてトータルに学び、21世紀の新たな地球観を提示するシンポジウムです。竹村真一氏（京都造形芸術大学教授）を主宰に、エコツェリアにて不定期開催。2013年度は「食」を中心としたテーマで新たな社会デザインを目指しています。

▶食と農林漁業の祭典とは

日本の農林漁業・食品産業・農山漁村がもつ価値を国内外に広く伝えることを目的として、2012年に初めて開催。全体では延べ約35万人が来場し、日本の「食」と「農林漁業」の魅力をアピールしました。

丸の内健康宣言

【日時】2013年11月11日(月) 18:00～19:30

【会場】エコツェリア（新丸ビル10階）

【参加パネリスト】

竹村真一（京都造形芸術大学教授）
細川モモ（予防医療コンサルタント）
荻原次晴（スポーツキャスター）
遠藤浄（四川豆花飯荘料理長・丸の内シェフズ倶楽部シェフ）
栗原秀文（味の素株式会社健康ケア事業本部スポーツニュートリション部）

【タイムスケジュール】

18:00 働く人にとっての日本食のもつ「健康」価値とは（竹村）
18:08 日本人の健康・食事～ミス・ユニバース・ジャパンに関わって～（細川）
18:16 経験談を交えたアスリートの視点での健康について（荻原）
18:24 会食や接待で疲れている方へのメニュー展開（遠藤）
18:32 健康的な体を作るサポートとしてのビジネス展開（栗原）
18:40 パネルディスカッション
19:20 まとめ

農業分野の新ビジネス

【日時】2013年11月18日(月) 18:00～19:30

【会場】エコツェリア（新丸ビル10階）

【参加パネリスト】

竹村真一（京都造形芸術大学教授）
山口靖（農水省食料産業局外食産業室長）
伊藤彰（日本サブウェイ株式会社代表取締役社長）
藤田和芳（株式会社大地を守る会代表取締役社長・大丸有つながる食プロジェクト）
田中淳夫（銀座ミツバチプロジェクト副理事長）
井上友美（三菱地所株式会社商業施設業務部・丸の内シェフズクラブ担当）

【タイムスケジュール】

18:00 今日の農業におけるビジネスチャンスとは（竹村）
18:08 6次産業化の可能性（山口）
18:16 外食産業としての可能性、農家と連携したビジネス（伊藤）
18:24 生産者をもりあげるために～生産者と流通の新しい関係～（藤田）
18:32 地域活性化と6次産業化／生産地と消費地を結ぶ（田中）
18:40 生産者と都市をつなぐ仕掛け／都市における食のあり方（井上）
18:48 パネルディスカッション
19:28 まとめ